



2017(平成29)年9月  
新座市精神障害者家族会・やすらぎの会  
〒352-0023 新座市堀ノ内3-4-11  
No.205 社会福祉法人にいざ内  
☎ 048-482-5155

中央公民館 講義室 出席会員17名  
さわらび職員 谷平健人さん

学習『統合失調症～正しい理解とケア』をテキストに……**9月例会報告**

2017年9月8日(金)

久しぶりの中央公民館での例会。しばらく涼しい日が続いていたのに、この日はちょっと蒸し暑く部屋には冷房をつけました。報告の中で、「リカバリー2017全国フォーラム」に参加されたYさんは、「未来語りのオープンダイアログ」ということが収穫だったようです。みなさんでこれについても勉強したいですね、ということなのか。また、さわらび職員の出席もあって質問がありました。・さわらびに通っている人の家族の会はあるのですか。「さわらび」に繋がるようになるにはどういう手順(手続き)を取ればいいのか。答え：家族の会は年1回でやり始めたところ。手続きは、まず家族(あるいは本人)が市の障がい者福祉課に行き、計画相談と調査を経て、さわらびなどに繋がるという流れです。

話し合いの中では、親だけが参加するのではなく当事者も参加できる催し(行事)を考えて欲しいという意見があり、今後役員会などで検討課題にすることになりました。

学習は、担当のSさんが資料を用意してくださり、白石弘巳先生のわかりやすく書かれている内容を説明していただきました。今回は「再発を防ぐ5つのポイント」や「患者さんとのコミュニケーションのコツ」「統合失調症の始まりの症状」「早く治療を開始すれば早く回復する」などを学びました。

学習の進め方として、テーマごとに区切ってみなさんの体験や教訓を交流し合ったらどうかとの意見もあり、次回はそのような進め方でやってみようということになりました。学習の資料を準備してくださったSさんありがとうございました。

## “身体拘束”の問題

先日(9/7)、NHK ハートネットテレビで「精神科病院の“身体拘束”を考える」が放送されました。ご覧になった方もいらっしゃると思いますが、今この問題が世界から注目されているそうです。8/9の読売新聞の記事には次のような見出しが並んでいます。「精神科の拘束 日本突出」「器具普及、運用あいまい 背景か」「NZ男性遺族ら『考える会』」「海外 削減の動き進む 米 各病院のデータ公開 英 元患者をスタッフに」……この記事の中で、杏林大保健学部の長谷川利夫教授らは7月に「精神科医療の身体拘束を考える会」を設立したことが報じられています。

その設立趣旨文によると、「国の最新のデータでは、精神科で身体拘束を受ける人は2014年調査日に10,682人に達し、その数はこの10年で2倍以上にもなった。」「平均実施日数は96日と3カ月以上にもなっている」という。今後以下の活動を行なっていくと述べています。

- ◆ 私たちは、身体拘束が人の尊厳を傷つけ、命まで奪いかねない非人道的なものであるか共通の認識をもつ。
- ◆ 身体拘束によって苦しめられた方々からの話を多く収集し、その実態を社会に知らせる。
- ◆ 身体拘束実施過程の可視化など、身体拘束が適切に行われているか事後に検証できるシステムの構築を目指す。
- ◆ 不必要な身体拘束をなくし、その実施を縮減していくことを目指し、広範な市民と連携していく。

はじめに紹介したNHKの番組紹介では、「番組に寄せられた身体拘束された経験のある当事者やその周囲の方々の証言に触れながら、精神科医の斎藤環さんや評論家の荻上チキさんと共に、日本の精神医療や身体拘束のあり方について考えます。」と書かれています。(番組ホームページにカキコミ版ウオッチあり)

お知らせ **第四十四回こんぼ亭** <sup>しぼること</sup> **身体拘束は必要ですか?**

10月28日(土) 12:30開場 13:00~15:30

長谷川利夫氏、川田健平氏、宇田川健氏 講師

事前申込 3000円(賛助会員は2000円)当日:3500円 事前申込締切日 10/20

会場:荇原文化センター(荇原中延駅から徒歩5分。東急池上線、五反田駅で乗り換え)

## 社会福祉法人にいざ後援会行事のお知らせ

### ① 第12回 合同絵画展 入場無料

日時：10月21日(土)・22日(日) 午前10時～午後4時

会場：新座市立中央公民館 体育室

※小学生・園児・施設利用者が出展します。また、今回はプロの方の特別出展もあります。皆様のご来場をお待ちしております！

### ② 第10回新座自援会 チャリティーコンサート チケット取り扱い中

出演：前中榮子(ソプラノ) 佐藤裕子(ピアノ) 赤崎敬子(ハープ)

※独唱・ピアノ・ハープの各ソロやアンサンブルをお届けします

日時：12月10日(日) 午後1時30分 開演

会場：ふるさと新座館ホール

参加費：一般1000円 障がい者・中学生以下500円

### ③ 日帰りバス旅行「東京ドイツ村とばんや磯料理の旅」

日時：10月5日(木) 参加費：8800円(昼食代等含む)

参加者募集中! (まだ間に合います。お早めにお申し込みください)

### ④ 第27回 ガレージバザール 11月26日(日) 中央公民館

9/10のバザー品値付けにご協力いただきありがとうございます。

次回の値付けは11/18(土)を予定しております。よろしく願います。

バザー品のご提供も願います。

①～④のお問合せは 福祉工房さわらび内後援会事務局(井上・松本)まで

### 研修会等の情報

回復力を高める コミュニケーション を学ぼう 入場無料・先着130名

講師：高森信子先生

日時：9月17日(日)13:00～16:00

場所：浦和コミセン第15会議室(浦和駅東口前 パルコの9階)

埼玉連Bブロック研修会 所沢市でのアウトリーチ事業の取り組み

講師：佐野澄子氏

日時：10月28日(土)13:30～15:30

場所：にいざほっとぶらざ4階多目的室 (志木駅南口続き)

### 【今後の予定】

- 09/14 (木) 精神保健家族教室 1 13:30～15:30 (社協2階会議室)
- 09/15 (金) 埼玉連役員会・理事会 10:00～15:00 (県交流センター)
- 09/25 (月) 精神保健家族教室 2 (社協2階会議室)
- 09/28 (木) ボランティアまつり実行委員会 14:00～15:00 (社協2階会議室)
- 10/04 (水) 法人にいざ後援会役員会 10:00～12:00 (堀ノ内集会所)
- 10/05 (木) 後援会白帰りバス旅行 7:00～ (東京ドイツ村他)
- 10/06 (金) 家族相談 13:00～16:00 (支援センター相談室)
- 10/07 (土) 埼玉連Bブロック会議 13:00～15:00 (にいざほっとぶらざ)
- 10/08 (日) 10月例会(役員会12:30)14:00～16:00 (中央公民館視聴覚室)
- 10/12 (木) 法人にいざ施設運営委員会 10:00～12:00
- 10/17 (火) 法人にいざ広報委員会 14:00～16:00
- 10/19～20 (木・金) みんなねっと岡山大会 (倉敷市芸文館)

## 10月例会のお知らせ

日時：10月08日(日) 14:00～16:00

場所：中央公民館視聴覚室

内容：「統合失調症の正しい理解」の学習

9月の学習の続きを話し合いをしながら学習しましょう

資料(コピー)は役員会で準備します

役員会 12:30～

毎月第1金曜日 13:00～16:00

相談は15:30までにおいで下さい

10月は10月06日(金)です 場所：にいざ支援センター相談室

# 予約される場合は鶴飼(080-1053-7816)まで

例会に出席できない方、ゆっくりお話ししたい方もお気軽にお出かけ下さい。

当番の家族相談員がお待ちしています10月の当番(森永・鶴飼)。

※ 埼玉連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください

☎ 080-6685-2128(携帯)

相談日 毎週 月～木(金、土、日、祝日は休み)

10:00～12:00 13:00～15:00

